

9. 卓越研究 DB について

日本学術振興会は、2011 年より卓越研究成果公開事業として、学協会および国立情報学研究所の協力のもと「発明と発見のデジタル博物館：卓越研究データベース（日本）」と称するデータベースを構築しつつ、
<http://dbnst.nii.ac.jp>
に公開しています。

2015 年 12 月に新井紀子（国立情報学研究所）会員を介し当該事業の末松安晴委員長から本会へ参画依頼があり、2016 年 1 月開催の理事会に於いて検討の後参画を承認し、春・秋季賞に関する情報を提供することを決定しました。4 月開催の理事会で覚書を承認し 9 月に締結、近いうちに、本会が発する情報にリンクされる形で情報が公開される予定です。（理事長 記）